人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる
島根創生
SHIMANE SOUSEI 2nd

プレスリリース　令和8年11月13日（金）

島根県農林水産部森林整備課
担当者名　梶
TEL　0852-22-5165
Email　shinrin@pref.shimane.lg.jp

誰もが、誰かの、たからもの。

新たなシカ捕獲技術研修会を開催します



近年、中国山地でのシカの生息区域が拡大しており、県内造林地への被害が確認されています。

県では、造林地における被害対策を推進するため、林業事業体や市町村等の関係者を対象とした新たなシカ捕獲技術研修会を開催します。

研修会では、中国山地におけるシカの生息数や被害の現状に加え、囲いワナやリモートカメラ等の ICT 機器を活用したシカ捕獲モデル事業に取り組んでいる林業事業体の事例について紹介します。

■開催概要

1　日程　令和８年１１月１８日（水）１０：３０～１４：３０
2　会場　午前：島根県中山間地域研究センター　大会議室
　　午後：飯南町上赤名地内（防護柵と囲いワナを組み合わせた設置現場）
3　内容　中国山地におけるシカの現状と対策、造林地におけるシカ被害対策について、現地見学
4　参加者　森林組合等の林業事業体、市町村等の担当職員等
5　主催　島根県、島根県公社造林推進協議会

島根創生計画［第2期］	Ⅰ活力ある産業をつくる １魅力ある農林水産業づくり （２）林業の振興（P20）

【県 HP】

（島根創生を進めるための新規・拡充施策（令和8年度版））
https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr8/r8gaiyou.data/sinkikakujur8.pdf

（島根創生計画［第2期］）
https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf

新たなシカ捕獲技術研修　開催要領

近年、中国山地でのシカの生息区域が拡大しており、県内造林地への被害が確認されています。

県では、造林地における被害対策を推進するため、林業事業体や市町村等の関係者を対象とした新たなシカ捕獲技術研修会を開催します。

研修会では、中国山地におけるシカの生息数や被害の現状に加え、囲いワナやリモートカメラ等の ICT 機器を活用したシカ捕獲モデル事業に取り組んでいる林業事業体の事例について紹介します。

記

１　日　　程　令和８年１１月１８日（水）１０：３０～１４：３０

２　会　　場　午前：中山間地域研究センター　大会議室
　　午後：飯南町上赤名（防護柵と囲いワナを組み合わせた設置現場）

３　内　　容　下記スケジュールのとおり

４　参集範囲　県内林業事業体、市町、国機関、県地方機関等

５　持 ち 物　ヘルメット、長靴、昼食等

６　主　　催　島根県、島根県公社造林推進協議会

７　スケジュール

月　日	時 間	場　所	内　容
11月18日（水）	10:30～12:00	中山間地域研究センター 大会議室	① 中国山地におけるシカの現状と対策 （農山漁村振興課　鳥獣対策室） ② 造林地におけるシカ被害対策について （森林整備課、中山間地域研究センター）
	12:00～13:00	昼休憩及び現地へ移動	※昼食をご持参ください
	13:00～14:30	現地：飯南町上赤名地内	③ 現地見学 防護柵と囲いワナを組み合わせた捕獲技術 （中山間地域研究センター） ※中山間地域研究センターから車で 10 分
	14:30	終了・現地解散	